

目次

概要	2
決算特別委員会	3～5
代表・一般質問	6～11
常任委員会の活動記録、意見書等	12・13
審議結果、請願	14・15
特別委員会の活動記録等	16

No.200

2014年(平成26年)11月11日

平成26年 第3回定例会

平成26年9月11日～10月9日

みなと 区議会だより

平成25年度一般会計ほか各会計決算を認定



東京オリンピック・パラリンピックのトライアスロン等 競技会場をお台場とすることを求める要望書を提出

芝保育園の運動会



港区議会

〒105-8511 港区芝公園 1-5-25 電話03-3578-2111(代)

<http://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>

表紙をあなたの写真で飾りませんか？

【写真のテーマ】

私が好きな港区の風景

(発行月の季節にあった風景)

詳しい応募方法はお問い合わせください。

【問い合わせ先】

区議会事務局調査係 電話 03-3578-2920

会議日程

平成26年第3回定例会 会議日程

9月 11日…… 運営委員会、本会議 会期決定 諸報告 代表・一般質問5名 要望書の議決	9月 24日 25日 26日 29日 30日	… 決算特別委員会 決算4案の審査
12日…… 運営委員会、本会議 代表・一般質問6名 議案等付託 決算特別委員会の設置	10月 1日 2日 3日 7日	
17日…… 4常任委員会 議案等の審査	8日…… 4常任・5特別委員会 委員長報告・中間報告	
18日…… 総務・保健福祉・建設常任委員会 議案等の審査	9日…… 運営委員会、本会議 議案等の議決	
19日…… 4常任委員会 議案等の審査		



定例会の概要

平成26年第3回定例会は、9月11日から10月9日までの29日間にわたって開会されました。

初日と二日目に計11人の議員から区長及び教育長に対して、代表・一般質問が行われました。

平成25年度の一般会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計の各決算は、全議員による特別委員会を設置し、9月24日から10月7日まで審査した結果、いずれも認定しました。

そのほか、区長から提出された案件を審議した結果、

条例改正・補正予算など26件を原案どおり可決・承認しました。

皆さんから提出された請願は、6件を採択、取下げが3件、23件を継続審査としました。

議員提出による案件は、意見書3件、要望書2件を可決し関係機関へ送付、2件を継続審査としました。

また、追加提出された人事案件は、港区監査委員の選任について同意しました。

決算特別委員会の概要

9月12日の本会議において、全議員33名で構成する「平成25年度決算特別委員会」(林田和雄委員長、大滝実副委員長、清家あい副委員長)を設置し、9月24日から10月7日まで審査が行われました。

委員会では、平成25年度各会計(一般会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計)歳入歳出決算の4案に対する質疑を行った後、各会派の態度を表明しました。

その後、第3回定例会最終日の10月9日、本会議において、決算4案をそれぞれ認定しました。



決算特別委員会

各会計決算の概要

各会計決算の概要

会計別	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額
一般会計	1,166億6,608万6,429円	1,063億 278万9,324円	103億6,329万7,105円
国民健康保険事業会計	227億1,695万8,508円	218億9,133万4,671円	8億2,562万3,837円
後期高齢者医療会計	43億9,477万5,429円	42億6,189万6,062円	1億3,287万9,367円
介護保険会計	136億 656万4,927円	135億3,396万8,821円	7,259万6,106円
総計	1,573億8,438万5,293円	1,459億8,998万8,878円	113億9,439万6,415円

監査委員意見 (要旨)

一般会計及び3特別会計はいずれについても適正に運営されたものと認められる。経常収支比率、そのほかの各財政指標は良好な数値を示しており、財政状況は堅調といえる。

区の財政状況は、歳入は人口の増加や景気の回復により、特別区民税が前年度に引き続き増収となっている。歳出は、今後の税収の推移を十分に踏まえ、重点

施策の着実な実施や区民福祉の向上のための施策の推進を望むものである。

今後も引き続き、いかなる社会経済状況の変化にも柔軟に対応し、「最少の経費で最大の効果」を実現するように努め、創意工夫を凝らした弾力的な財政運営が図られることを期待する。

平成25年度決算に対する各会派の態度表明

自民党議員団

多岐に亘る事務事業に対して、最少の経費で最大の効果を発揮すべく財政健全化に取り組んでいることを評価し、決算4案を認定致します。

一人の声

基金積み立てと同時に、将来・未来へ投資する施策や今本当に困っている人たちへの施策に対しては、積極的に予算を配分して頂くようお願い致します。認定致します。

公明党議員団

我が会派より述べました意見・要望・提案・指摘につきまして、平成27年度予算に反映されることを強く要望し、平成25年度決算4案について認定いたします。

みなと区民会議

審議の中で質問・提案した区政の課題を政策に反映して頂くことを期待し、決算については認定する。引き続き、子供の未来に投資するために、無駄を省く努力を促していく。

みなと政策クラブ

我々の意見・提案・要望を加味して下さることを期待しております。平成25年度決算4案全て、認定させていただきます。

一步の会

いずれも決算については認定する。しかしながら消費税率引き上げや物価上昇により、財政運営は予断を許さない状況にある。引き続きチェック機能を果たしていく。

共産党議員団

区民要求に向き合う姿勢が希薄。市街地再開発へ多額の税金を投入。「福祉増進」が区政の最重要課題にも関わらずお金の使い方が間違っている。決算4案は認定しない。

みなと無所属

主に東京五輪の恩恵とリスク及び所在不明の子問題と食物アレルギー対策における要望を述べましたが、今後の区政運営に反映して頂けることを期待し、決算4案は認定。

決算特別委員会 各会派の主な質問・要望事項

●● 自民党議員団 ●●

【歳入】 ◆都区財政調整について ◆特別区税収入について
【総務費】 ◆基金について ◆土地の有効利用について ◆青色防犯パトロールについて ◆消防団の防災訓練場所の確保について ◆地震による通電火災対策について ◆防災対策について ◆防犯カメラの設置助成について ◆行政経営方針について ◆マイナンバー制度について ◆区内在住外国人意識調査について ◆国際化への取り組みについて ◆ワーク・ライフ・バランスについて ◆高層住宅への防災資器材助成について ◆大使館実務者連携会議について ◆(仮称)文化芸術ホール整備について ◆消防団への支援について
【環境清掃費】 ◆水銀混入ごみの対応について ◆みなとモデル森林整備促進事業について ◆みなとタバコルールについて ◆良好な歩行空間のための環境改善について
【民生費】 ◆高齢者施策について ◆港区シルバー人材センターについて ◆地域包括ケアシステム構築について ◆区の自立支援について ◆学童クラブについて ◆放課GO→クラブの整備について ◆児童虐待の根絶に対する課題について ◆民生委員支援について
【衛生費】 ◆両親学級について ◆産後ケアセンター事業について ◆港区口腔保健センター事業について ◆脱法ハーブについて
【産業経済費】 ◆小規模事業者対策について ◆観光に

ついて ◆商店街の活性化について ◆2020年に備えて
【土木費】 ◆都市計画道路について ◆お台場レインボーバスについて ◆開かれた公園について ◆交通安全対策について ◆ちいばすについて ◆自転車シェアリングについて ◆公園整備のワークショップについて ◆公園の清掃について ◆古川水質環境改善調査について ◆(仮称)文化芸術ホール整備への支援・誘導について ◆道路・公園の指定喫煙場所設置について ◆再開発による福祉施策推進について ◆電線類地中化について ◆豪雨対策について ◆JR新駅周辺のまちづくりについて ◆新虎通りのまちづくりについて
【教育費】 ◆プログラミング・コード教育について ◆武道教育について ◆古くなった学校用品の活用について ◆スマートフォンの利用について ◆模擬投票、議会見学、租税教室の実施について ◆水泳部の設置について ◆新教育センターにおける旧鞆絵小学校の学校歴史資料について ◆児童数増加に伴う教室確保について ◆赤羽小学校と赤羽幼稚園の建て替えについて ◆学校法律相談制度について ◆図書館について ◆スポーツ振興における諸課題について ◆学校地域支援本部について ◆東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に関する諸課題について ◆学校の総合的な教育力の向上について ◆小学生の事故等について ◆麻布図書館の蔵書数について
【介護保険会計】 ◆介護認定について ◆港区介護保険レポートについて

●● 公明党議員団 ●●

【総務費】 ◆投票率向上に向けた取り組みについて ◆指定管理者制度について ◆防災対策 ◆政策評価と事務事業評価制度の活用について ◆区役所・支所改革について ◆政策形成過程への区民参画
【環境清掃費】 ◆区立レインボー公園の環境学習設備について ◆港区一般廃棄物処理基本計画「みなとクリーンプラン21(第2次)」について ◆家具のリユースについて
【民生費】 ◆高齢者の見守り支援について ◆チャレンジコミュニティ大学について ◆子ども・子育て支援新制度について ◆みなと子ども相談ねっとについて ◆生活保護について ◆子ども家庭支援センターについて ◆高齢者施策について ◆障がい者施策について

◆バリアフリータウンマップの充実について
【衛生費】 ◆産後ケア体制について ◆港区自殺対策推進検討委員会について ◆愛育病院について
【産業経済費】 ◆商店街支援について ◆観光振興施策について ◆被災地への支援について ◆商店街イベント情報の発信について
【土木費】 ◆横断歩道部分における歩道と車道の境界段差について ◆お台場レインボーバスについて
【教育費】 ◆スクールソーシャルワーカーについて ◆学校の業務改善について ◆図書館機能について ◆学校教育における防災教育について ◆外国人児童・生徒への支援について
【国民健康保険事業会計】 ◆収納率向上について ◆健康保持と予防対策について

●● みなと政策クラブ ●●

【歳入】 ◆特別区民税の増収について、全国と港区の比較は ◆今後の財政運営は
【議会費】 ◆議会のICT化の導入を ◆区民へのオンタイムな情報公開の実現を ◆区議会HPの改善を
【総務費】 ◆区民交通傷害保険の加入促進を ◆債権一元管理と債権管理条例について
【環境清掃費】 ◆自然エネルギーの補助金について
【民生費】 ◆民間学童クラブ活用の制度の早期導入を ◆認定こども園への早期移行を ◆ひとり親家庭支援の充実を ◆高齢者の買い物支援事業の改善を
【衛生費】 ◆危険ドラッグの販売店の実態把握と対策を ◆猫の去勢不妊手術の助成金向上を
【産業経済費】 ◆区内共通商品券の販売方法の見直し

●● 共産党議員団 ●●

【総務費】 ◆平和都市宣言30周年・被爆70周年記念事業を ◆国有地・所有地の有効活用 ◆「みなとパーク芝浦」の駐車場は無料に ◆消防団員の処遇改善を ◆公契約条例の制定 ◆文化芸術ホールに区民意見反映を ◆区民協働スペースを利用しやすいように
【環境清掃費】 ◆区として指定喫煙場所の設置を
【民生費】 ◆孤立死をなくすため宅配業者等と協定を ◆特養ホームの建設を ◆高齢者集合住宅建設を ◆障

●● 一人の声 ●●

【総務費】 ◆ペットの防災対策を ◆大使館と連携した国際交流を ◆防災士を地域で活用すべき
【環境清掃費】 ◆拠点リサイクルの推進を
【民生費】 ◆ひとり親家庭の支援強化を ◆地域と連携した学童保育を ◆子どもの貧困対策の強化を

●● みなと区民会議 ●●

【環境清掃費】 ◆運河への未浄化下水放水について
【教育費】 ◆小学校・幼稚園の英語教育について

●● みなと無所属 ●●

【民生費】 ◆所在不明の子問題について
【教育費】 ◆食物アレルギー対策について

が必要ではないか
【土木費】 ◆BRT(バス・ラピッド・トランジット)を虎ノ門まで延伸されるよう働きかけるべき ◆六本木外苑東通りの無電線化工事、赤坂通りの再整備を ◆自転車レーンの整備促進を ◆ちいばすの課金システムの改善を ◆「まちづくり条例」を使いやすいものに
【教育費】 ◆港区歌の普及を ◆子どもだけのまち“ミニ・ミュンヘン”事業の導入を ◆学習支援員制度の事業者変更による変化は ◆特別支援教室の周知を ◆公私立幼稚園の募集内容の情報提供の改善を
【総括質問】 ◆国家戦略特区についての区の対応は ◆BRTに区としての要望を反映すべき ◆台風など災害に対する区民へのわかりやすい周知を

害者の入所施設を ◆特別支援学校卒業後の日中活動の場の確保を ◆緊急暫定保育室を認可保育園に
【産業経済費】 ◆小規模事業者の悉皆調査を ◆観光課を設けること ◆家康没後400年を観光に活かす
【土木費】 ◆新橋駅に京浜東北線の停車を ◆がけ地の調査と対策を ◆ちいばすの運行時間の延長を
【教育費】 ◆泉岳寺の景観と史跡を守るために ◆児童・生徒数に見合うウォータークーラーを ◆品川北ふ頭グラウンドの整備を ◆RASの待遇改善を

【衛生費】 ◆猫の去勢・不妊手術補助の拡大を ◆地域全体でリハビリテーションできる仕組みを
【産業経済費】 ◆Wi-Fi、自転車シェアリングなども活用し、周遊性・回遊性を高める観光を
【土木費】 ◆補助線街路第7号線の早期整備を ◆古川の水環境の改善を ◆歴史的建造物の景観保全を
【教育費】 ◆就学援助の充実 ◆国際理解教育の充実

●● 一歩の会 ●●

【総務費】 ◆指定金融機関について
【教育費】 ◆小中学校での救急救命講習について



代表・一般質問

9月11・12日



有栖川宮記念公園

●●自民党議員団●●

特定失踪者に対する、当該区としての認識と取り組みについて

- Q.** 港区の職員であった生島孝子さんは北朝鮮に拉致された疑いが極めて高い特定失踪者に名を連ねている。しかしながら、まずもって区民認知がゼロに近い。北朝鮮による調査第一弾の発表が迫るなか、区民認知を高めてゆくべき。本庁ロビーにおけるパネル展示、区報、ホームページ、ケーブルテレビにおける告知等々、職員の失踪という衝撃の実態を区民に明示せよ。
- A.** 拉致問題は、重大な人権問題であるとともに、我が国の国家主権及び国民の生命と安全に関わる国民的課題である。本年は10月15日から29日まで、高輪区民センターで実施する人権啓発パネル展において「北朝鮮による拉致問題」に関する展示を行う。元港区職員生島孝子さんについては、引き続き捜査機関による失踪解明を見守るとともに、区民一人ひとりが拉致問題を自身の問題として考え、解決に向けた大きな力となるよう、啓発活動に取り組む。

プレーパークについて

- Q.** ①今後の更なる展開を期待するが、進捗についての認識は。②今後の展開、方向性について伺う。
- A.** ①第一段階の住民による自主運営の準備を経て、第二段階の住民による組織構築の段階に入ったと認識。
②第三段階である地域住民組織の自主運営に向けて、組織の育成と拡充を支援すると共に、NPOや児童館などによるサポート体制を整備する。



芝浦のプレーパーク

電線地中化について

- Q.** ①電線類地中化は、長期にわたる整備期間を要するが、どのような体制で事業を推進しているのか伺う。
②工事費削減に関する対応や対策などについて区の考え方を伺う。
- A.** ①電線類地中化は、電線管の埋設に支障となるガス管や水道

管などを移設する工事から、道路復旧を兼ねた整備工事まで、最低でも4年以上の工期を要する。事業に対する理解と協力をいただくため、地域や沿道の皆様で構成する地元連絡協議会を設置して、事業を推進している。

②区は、都市計画道路事業との同時施工や複数路線を含む面的な整備などを通して事業費の削減に努めている。事業に対する交付金の安定的、継続的な財源確保を要望すると共に、新しい技術や手法を導入し、事業費の更なる削減に取り組んでゆく。

地方税財源の拡充について

- Q.** 自主財源の確保に向け、国に対し意見を表明すべき。
- A.** 特別区長会を通して、東京都とも連携し、必要な財源を確保する方策を講じるよう要請してゆく。

2020東京オリンピック・パラリンピック競技会場について

- Q.** 都知事によるトライアスロン競技会場変更発言は容認できない。従来通りお台場海浜公園で開催できるよう取り組みを。
- A.** 従来通りの開催に向け、競技会場を抱える自治体としての責任を果たしてゆくと共に、関係団体と協力し、全力で取り組む。



トライアスロン第19回日本選手権東京港大会

高齢者人口増加に伴う施策について

- Q.** ①認知症対策の施策充実に向けた取り組みについて。
②次期港区高齢者保健福祉計画の施策について新たな特別養護老人ホーム整備を計画すべき。
- A.** ①医療、介護の連携強化や認知

症サポーターの活動における仕組み作りを検討充実してゆく。
②港区高齢者保健福祉計画策定の中で、更なる施設整備を検討してゆく。

災害に強い街づくりについて

- Q.** 港区に起こりうる災害について、区長の見解を伺う。
- A.** 平成25年3月に策定した、防災まちづくり整備指針に基づき、区民や事業者と連携・協力し、安全で安心して住み続けられる災害に強い街づくりの取り組みを積極的に推進してゆく。

JR新駅と周辺が一体となった街づくりについて

- Q.** 地域の課題解決とにぎわいが創出できる計画について、地域住民への積極的な情報提供と意見交換を行う場を。
- A.** 国、東京都、区、JR東日本や京急等の各事業者の連携と地域の理解と協力が必要。今年度を目途に協議会等、地域への情報提供や意見交換ができる場を設ける。



JR新駅予定地付近

婚姻歴のない一人親世帯への寡婦(夫)控除のみなし適用について

- Q.** 検討の状況と今後の予定について区長の考えを伺う。
- A.** 子ども・子育て支援制度の開始に合わせて、平成27年4月の実施に向けて準備を進めていく。

港区国際交流協会について

- Q.** 国際交流にふさわしい場所の確保に向けて取り組みを進めるべき。
- A.** 本年度より三年間、事務局体制の強化や、事業の充実に必要な支援を集中的に実施している最中。三年後を見据え、国際交

流協会の活動が円滑に実施できるように、協会と意見交換をしてゆく。

港区行政経営方針について

- Q.** 行政経営方針を確実に実現するため、どのように取組を進めて行くのか。
- A.** (仮称) 港区経営推進会議を設置し、分野を越えた横断的な取組体制を整え全庁一丸となって取り組んで行く。

港区政策評価について

- Q.** ①政策評価の成果と課題について。
②評価結果を踏まえた対応について。
- A.** ①区民ニーズに即した成果重視の施策や事業を生み出し、示せる。課題は、柔軟な指標の設定や区民の満足度の把握・評価など。
②次期基本計画に着実に反映させる。

帰宅困難者対策について

- Q.** 一時滞在施設運営マニュアルの特徴と活用、現在の帰宅困難者対策の進捗状況は。
- A.** 民間事業者の視点で作成されていて、区はホームページに掲載し、広く周知を図っている。区内の他の団体の帰宅困難者対策と一時滞在施設の確保を推進する。

虎ノ門駅南地区のまちづくりについて

- Q.** 虎ノ門駅の混雑解消や安全な歩行空間の確保などの課題解決のため、どのように取り組むのか。
- A.** 開発事業者を適切に指導・誘導し、街並み再生方針に掲げた整備方針を着実に推進する。



虎ノ門駅南地区

羽田アクセス新線について

豊田空港へのアクセス線の駅ができるよう、区としてできる限りの対応をされたい。



羽田アクセス新線が分岐予定の田町駅付近

細街路整備事業について

- Q.** 細街路整備事業を展開するための環境を積極的に整えることをどう考えているか。
- A.** 路線ごとに調査を行い、道路状況の把握と個々の協議が円滑に進められるよう細街路台帳を早急に整備する。

地域経済の活性化について

- Q.** 継続的かつ大胆なプレミアム付区内共通商品券発行を実施し、地域経済の活性化に繋げる必要がある。
- A.** 今後も景気動向を注視し、プレミアム付区内共通商品券の発行支援を港区商店街連合会と協議・検討していく。

高齢者のサポートについて

- Q.** ①成年後見制度について。
②高齢者の見守りについて。
- A.** ①講演会等の開催PRの充実と分かりやすいパンフレットの作成等について港区社会福祉協議会を支援していく。
②電気・ガス・水道のライフライン事業者と協定を結び、金融機関などとの協定も話し合っている。

所在不明児童の対応について

- Q.** 港区の児童の居住実態把握について、どのように取り組んでいくか。
- A.** 家庭訪問や医療情報の確認、出入国照会などを行っている。本年中には4歳児全員の調査を実施する予定。

●●公明党議員団●●

社会保障に要する経費の財源配分について

- Q. 平成27年度に向けて施策4経費の財政配分をどのように予算化するのか。
- A. 「子どもの健やかな成長に向けた取り組み」など、具体的な配分を示す。
- Q. 施設改修計画に財産台帳を活用すべき。
- A. 施設保全システムとあわせ、幅広く活用する。

空き家対策について

- Q. 実態調査の実施と情報の共有化を図るべき。
- A. より正確な実態把握に努め、横断的に情報の共有化を図る。

防災対策について

- Q. ①土砂災害への実効性ある体制強化を。
②木造密集地域の町会・自治会に「スタンドパイプ」「水道水を使った簡易な消化装置」の配布を。
- A. ①土砂災害警戒区域等の指定がされた場合、関係機関と連携し体制を強化する。
②モデル地域を定め、協議・訓練を踏まえ配備する。



土砂災害（災害写真データベースより）

地域防災力の向上と充実強化について

- Q. ①地域防災協議会を中心とした地区防災計画の策定を。
②消防団活動の支援について。
- A. ①各地域の実情や意見を反映させ、地域防災計画の内容を充実する。
②運営費や装備品を支援。加入

促進のために広報などで紹介している。

マンション管理推進条例について

- Q. 安全・安心・快適な住環境形成の為、マンション管理推進条例の制定を。
- A. 平成27年度実施予定の実態調査した上で検討する。

障害者就労支援施設等からの物品等の調達方針について

- Q. ①民間の就労施設等と協働し、物品情報を幅広く収集・提供し、共同受注窓口の設置を。
②発注品目の拡大を。
- A. ①障害者就労施設と意見交換し検討する。
②法の趣旨を継続的に周知し、拡大に取り組む。

高齢者の住まいについて

- Q. 特別養護老人ホームや小規模多機能型居宅介護施設等の増設を。
- A. 動向を見極め、整備を視野に入れ検討する。

障害児の総合相談窓口の設置について

- Q. 年齢と共に生活の場所が変わっても、一か所で継続的に相談できる窓口の設置を。
- A. 継続的に相談できる総合相談窓口の設置を検討する。

学童クラブ待機児童解消について

- Q. 状況により、事業計画を見直すべき。
- A. 需要に大きな変化があった場合は、適切に対応する。



危険ドラッグ使用禁止の啓発運動について

- Q. 区民への啓発運動を。
- A. 薬物乱用キャンペーンにて薬学部学生による啓発劇を企画。



品川駅周辺のまちづくりについて

- Q. 地域特性やニーズを捉え、事業スキームにどのように関わり、区民意見を反映するのか。
- A. 国・東京都・鉄道事業者と連携し、反映させる。

田町駅西口・札の辻交差点周辺のまちづくりについて

- Q. ①放置自転車解消や駐輪場確保について。
②当地区での区有地の今後の有効活用について。
- A. ①代替の新たな自転車等駐輪場を早期に設置する。
②街づくりの動向や行政需要を考慮し、検討する。

不登校児童・生徒への対応について

- Q. どのような支援が必要と考えるか。
- A. スクールカウンセラーの面接や各家庭にスクールソーシャルワーカーを派遣する。

家庭教育支援について

- Q. ①親子が地域とつながる取り組みを。
②孤立した家庭への支援策と更なる充実を。
- A. ①地域活動を支援し、環境づくりに努める。
②個別の家庭状況やライフスタイルに応じたサービスを検討する。

赤羽小学校・幼稚園の建て替えについて

- Q. 国有地・都有地との一体的な建て替えのため、用地取得の準備をすべき。
- A. 国有地と都有地の動向に注視し、児童数等の増加に対応した計画に取り組む。

●●みなと政策クラブ●●

子育て環境の整備について

- Q. ①民間事業者と連携し、重層的な行政サービスをあわせて、子育てバウチャーの導入を。
②認定こども園についての区の考え方は。2年後には保育園を一齐に認定こども園へ。
③私立認可保育園において園庭やプールなど環境の確保を。
④育ちの場として重要な学童クラブに対する区の考え方は。
⑤私立認可保育園の環境確保や学童クラブの拡充に対し、幼稚園や小学校が協力を。
- A. ①幅広く、丁寧な情報提供に努める。バウチャーは今後調査研究する。
②保育と幼児教育に関する需要に応えることができ、意義がある。まずは28年4月の芝浦アイランドこども園から。
③可能な支援を検討する。
④児童の健全育成を図り、保護者の仕事と子育ての両立を支援する重要なもの。
⑤私立認可保育園支援について検討するとともに、学校と調整を図り学童クラブ実施に協力する。



H28年4月に認定こども園化が決まった芝浦アイランドこども園

高齢者施策について

- Q. 高齢者施設の需要見込み量と区の対応をわかりやすく区民に示し、不安解消を。

A. 周知を工夫する。

まちづくりについて

- Q. ①総合的観点から老朽マンションの建て替え支援を。
②自転車シェアリングの今後の展開に期待する。あわせて安全な走行空間の整備促進を。
- A. ①調査・研究する。
②ポート拡大と周知に努める。走行空間の整備を進める。



10月に本格スタートした自転車シェアリング

防災について

- Q. ①近年の異常気象への対応策の住民への周知を。
②区内の急傾斜地に対する都の調査や今後の流れ、対応策などを明らかにすべき。
- A. ①充実に取り組む。
②実効性ある対策を行う。

東京オリンピック・パラリンピックへの対応について

- Q. ①区に与える影響を情報収集し、戦略構築を。
②バリアフリー化の促進を。
- A. ①影響を分析し、将来に残るまちづくりを進める。
②整備を進める。

タバコ対策について

- Q. 改正条例施行以降の効果と課題、今後の展開は。
- A. 環境整備が進む一方、喫煙場所に困るとの声もあり、適切な喫煙場所の整備を進め、快適なまちづくりに取り組む。

歴史的景観の保全について

- Q. 積極的に取り組むべき。
- A. 地域の発意と合意によるルール作りを支援する。

区の情報戦略の推進について

- Q. ①よりわかりやすい区政情報

の発信を。
②多くの意見が集まるよう、パブリックコメントの工夫を。
③区への要望を職員間できちんと情報共有できるシステムの構築について進捗状況は。

A. ①手段を一層充実する。
②実施方法を工夫する。
③26年3月導入の広聴システムを効果的に活用していく。

平和事業の推進について

- Q. 平和都市宣言30周年を迎える今、心に届く平和事業をいかに進めていくのか。
- A. 区民が平和への思いを共有し、相互理解を深められるよう平和事業を推進する。

平和教育の取り組みについて

- Q. 子どもに対しどのように真の平和教育に取り組んでいくのか。
- A. 外国籍の児童・生徒と平和について共に考え、意見交換できる取組を行うなど平和教育の充実に努める。

町会・自治会活動の更なる活性化について

- Q. 人口増加が見込まれるなか、町会・自治会活動の活性化への取組をどう考えるか。
- A. フェイスブックなどを活用した、町会・自治会の魅力紹介や入会方法の案内、転入者の多い時期に支所に加入促進のための窓口設置を検討。

未活用区有地の管理について

- Q. 活用未定の区有地は、近隣に配慮しシート等で覆い、区のお知らせや注意喚起を掲示するなど、スペースを活かした管理をしてはどうか。
- A. 地域の意見を伺いながら有効活用を努めていく。

区民の声の傾向について

- Q. 区民の区政に関する認識等の傾向と区政への反映は。
- A. タバコ対策が最も多く、次に福祉、職員の接遇等。データベースの情報から区の施策に的確に反映させていく。

●●共産党議員団●●

介護保険制度の改正について

- Q. ①要支援者へのサービス低下をさせないこと。
②利用者の負担増とならないよう区としての施策を。
③待機者に見合った特養ホームの建設計画を。
④食費や居住費が負担増とならないよう対策を。
- A. ①第6期港区介護保険事業計画の中で、サービスの提供について示していく。
②負担軽減策は考えていない。
③港区高齢者保健福祉計画策定の中で検討していく。
④負担軽減策は考えていない。

区立認可保育園の建設計画を

- Q. ①田町駅東口以降の公立保育園の建設計画を作成すること。
②私立認可園の遊び場やプールの確保を。
③緊急暫定保育室を区立認可園に。
④保育園の整備に公有地・国有地などの活用を。
- A. ①今後の施設整備について検討する。
②要望や意向を聞き検討する。
③緊急暫定保育施設のあり方について検討する。
④公有地・国有地の活用について検討していく。

寡婦(夫)控除の「みなし適用」の早期実施を

- Q. 寡婦(夫)控除の「みなし適用」導入の年内実施を。
- A. 子ども・子育て支援新制度の開始にあわせて、平成27年4月の実施に向け、準備を進めていく。

「がけ」および擁壁の耐震化助成について

- Q. 急傾斜地の規模にふさわしい助成制度の実施を一刻も早く。
- A. できるだけ早く制度の充実を図るよう検討していく。

小規模企業者の発展を支援することについて

- Q. ①小規模企業振興基本法にもとづいて事業の持続的発展を支援するため、小規模企業の悉皆調査を。
②消費税増税の影響で中小企業の景況が悪化している。区の発注は小規模企業に優先すること。
- A. ①小規模企業者全てについて把握し調査することは、困難。巡回相談員の訪問、中小企業の景況調査など、経営状況の把握に努め、施策に反映させていく。
②区内事業者に限定する指名競争入札、工事の分離・分割発注、入札参加条件の緩和、共同施工方式などにより区内小規模企業者を支援していく。

学校図書館の充実を

- Q. ①リーディングアドバイザースタッフ(RAS)は職員待遇とすること。
②司書資格を持った職員を全校に配置すること。
③司書資格を希望するRASに資格取得のための補助を。
④RASの配置人数は、施設や児童数に見合ったものに。
- A. ①有償ボランティアとしてのRASの取組を充実させていく。
②国から示される内容を踏まえ、研究していく。
③具体的な支援策を検討する。
④各校の状況に基づいて検討する。



共産党区議団が取組んだ区民アンケート

●●一人の声●●

平和施策の推進について

- Q. 戦後70年にあたる来年度は、後世に伝える資料として、子ども達にもわかりやすい港区の戦争体験者の話等の映像版を作成し、学校での平和教育にも役立てていくべきである。
- A. 実際の戦争体験を聞き、動画を多用した映像版を作成していく。



毎年、港区役所1階ロビーで開催されている平和パネル展

オスプレイの飛来について

- Q. 麻布米軍ヘリポート基地にオスプレイの飛来があった場合には、区として区民の安全を守るために、国・米軍に申し入れを行うべきである。
- A. 米軍は、防衛省にも米軍機の飛行状況について一切公表していないが、速やかな情報提供を求めていく。

羽田空港の機能強化について

- Q. 国交省が発表した案は、南風時に港区の上空約450mを一日4時間、一時間当たり31機が飛行する。騒音だけではなく、万が一事故が起こった場合大惨事につながる。区民生活の環境・安全が守られるのか。
- A. 国の動向を注視し、特別区が一体となり、区民の安全を守るため、国に意見・要望していく。

ドッグランの設置について

- Q. 芝浦・港南地区以外にも、活用が未定な区有地、都立・区立公園等を活用し、ドッグランを拡大すべきである。
- A. 都立・区立公園、その他オープンスペースの利用も視野に入れ、ドッグラン設置を検討する。

ひとり親家庭の支援を

- Q. 婚姻によらないひとり親家庭を支援するため、一日も早く寡婦(夫)控除のみなし適用をしていくべき。
- A. 27年4月の実施に向け、準備をすすめていく。

国際理解教育推進について

- Q. 大使館が82か国立地する港区の特徴をいかし、大使館と学校との連携で国の文化やコミュニケーション力を向上させるためにも取り組んでいくべきである。
- A. 今後、真の国際人育成のために学校を支援していく。

●●みなと区民会議●●

港区の海を水質改善する取り組みについて

- Q. 雨天時に、東京都下水道局は環境基準を満たさない未浄化の簡易処理水を大量に流しているが、港区に対して情報提供を行っていない。まずは情報提供を求めるべき。
- A. 簡易処理水の放流に関する情報を東京都に要請していく。
- Q. お台場で海水浴体験が実施されたが、顔をつけてはいけないという異様なルールだった。なお、この海水浴体験の2日前に大量の未浄化水が放水されているが、行事の中止基準に満たない雨量なので実施することだった。今後は中止基準を見直す等の対策が必要と考えるかどうか。
- A. 今後、東京都や専門家等の意見も参考に、実施の可否の判断基準を定めていく。



お台場の海

船舶を利用した防災体制の整備について

- Q. 23区の臨海部で棧橋を所有していないのは港区だけ。棧橋だけでなく、防災用船舶を所有している区も多い中、海に面した港区が独自の判断で運用できる棧橋や船を整備することは防災機能充実に不可欠と考えるかどうか。
- A. 区が所有する船舶や棧橋はないが、協定を活用し円滑な応急対策活動が出来るよう努めていく。

●●みなと無所属●●

東京五輪の経済効果およびリスクについて

- Q. 私が提案している「みなと観光大使制度」を活用し戦略的に観戦客を取り込めば、区の年間予算に匹敵する1564億円が17日間で区内を潤す可能性もあるが、五輪の経済効果を区に取り込むことについての具体的な考えは。
- A. 様々な事業を検討する。
- Q. 東京五輪開催中、空港や港でウィルスをシャットアウト出来ないが、エボラ出血熱等一類感染症患者が発生した場合、区の対策について。
- A. 国や都と連携した広域的な感染症対策を強化する。



デング熱の感染拡大防止のため実施された蚊の駆除



議会はどこでも傍聴できます

区議会の会議は、公開されています。本会議、委員会とも傍聴できます。傍聴を希望される方は、当日の会議予定を区議会事務局にご確認の上、お越してください。保護者の方が会議を傍聴している間、就学前のお子さんをお預かりすることもできます(事前申し込みが必要です)。
【問い合わせ先】
会議予定について
電話 03-3578-2915
一時保育について
電話 03-3578-2921

各会派の連絡先

不在の場合は、区議会事務局
03-3578-2911へ

自民党議員団

電話 03-3578-2927
FAX 03-3578-2909

公明党議員団

電話 03-3578-2935
FAX 03-3578-2937

みなと政策クラブ

電話 03-3578-2938
FAX 03-3578-2949

共産党議員団

電話 03-3578-2945
FAX 03-3578-2947

一人の声

電話 03-3578-2923
FAX 03-3578-2944

みなと区民会議

電話 03-3578-2958
FAX 03-3578-2854

一步の会

電話 03-3578-2958
FAX 03-3578-2854

みなと無所属

電話 03-3578-2963
FAX 03-3578-2963

常任委員会の活動記録

総務

- 「専決処分について(仮称)港区立西麻布いきいきプラザ等複合施設新築工事請負契約の変更)」、「専決処分について(仮称)港区立朝日中学校通学区域小中一貫教育校新築工事請負契約の変更)」、「専決処分について(港区営住宅シティハイツ芝浦建替工事請負契約の変更)」、「専決処分について(夕風橋架替工事(上部工) 請負契約の変更)」<4案承認>
- 主な質疑
インフレスライド条項適用対象工事件数及び申請件数について
- 「専決処分について(損害賠償額の決定)」<承認>
- 主な質疑
相手先のカート等を使用している収集

- 場所の数及び収集作業をする場合の注意点について
- 平成26年度港区一般会計補正予算(第2号)、平成26年度港区介護保険会計補正予算(第1号)<2案原案可決>
- 主な質疑
国庫支出金及び都支出金の増額要因について
- 「物品の購入について(福祉総合システム用ソフトウェア)」、「物品の購入について(システム共通基盤用ソフトウェア)」、「物品の購入について(住民記録・国保・年金・税務システム用ソフトウェア)」<3案原案可決>
- 主な質疑
ソフトウェアの更新時期について

- 「物品の購入について(パーソナルコンピュータ等)」<原案可決>
- 主な質疑
学校に導入するパソコンのOSについて
- 「物品の購入について(港区立白金の丘小学校及び港区立白金の丘中学校什器等)」<原案可決>
- 主な質疑
学校の什器の再利用について
- 閉会中の委員会活動
- 主な報告事項
港区行政経営方針(素案) について

保健福祉

- 「港区保健衛生事務手数料条例の一部を改正する条例」<原案可決>
- 主な質疑
法律改正に伴う区の所管業務の変更点について
- 「港区家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例」<原案可決>
- 主な質疑
小規模保育事業や家庭的保育事業での事故に対する区の責任の有無について

- 「港区特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例」<原案可決>
- 主な質疑
確認制度導入に伴う区の業務量の変化について
- 「港区放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」
- 主な質疑
新制度開始以降の学童クラブの開所時間と開所日数について

- 「港区子どものための教育・保育給付の支給認定に関する条例」、「港区保育の実施に関する条例の一部を改正する条例」<2案原案可決>
- 主な質疑
現行の認定基準との変更点について
- 閉会中の委員会活動
- 主な報告事項
臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金の給付対象者数及び臨時福祉給付金加算対象者の見直しについて

建設

- 「港区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例」<賛成多数で原案可決>
- 主な質疑
都市再生特別地区における区のまちづくりの考え方及び近隣住民への影響について
- 「指定管理者の指定について(港区立イタリヤ公園等)」<賛成多数で原案可決>
- 主な質疑
公園施設内の防犯対策及び管理について

- 「指定管理者の指定について(港区立高輪森の公園)」<賛成多数で原案可決>
- 主な質疑
公園施設内の防犯対策について
- 「指定管理者の指定について(港区立港南緑水公園等)」<賛成多数で原案可決>
- 主な質疑
ドッグランの事故対策等の危機管理体制について
- 「指定管理者の指定について(港区立麻布十番公共駐車場)」<賛成多数で原案可決>

- 主な質疑
現指定管理者による不祥事発生後の区の対応策について
- 閉会中の委員会活動
- 主な報告事項
東京都市計画都市再開発の方針(原案) について



区民文教

- 「港区立幼稚園入園料及び保育料条例の一部を改正する条例」<原案可決>
- 主な質疑
区分認定を申請する時期について
- 「指定管理者の指定について(港区立商工会館)」<賛成多数で原案可決>
- 主な質疑
公募をせず現指定管理者に半年間の

- 管理運営を継続させる理由について
- 「指定管理者の指定について(港区立箱根ニコニコ高原学園)」<賛成多数で原案可決>
- 主な質疑
指定管理者となる事業者の法人概要や事業履歴について

- 閉会中の委員会活動
- 主な報告事項
港区立麻布区民センター区民ホール等の利用休止について
- 特別委員会の活動記録は16頁に掲載しています。

意見書等を提出しました(要旨)

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会のトライアスロン等の競技会場をお台場海浜公園とすることを求める要望書

現在、港区議会では、「東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会」を設置し、世界中から訪れる方々が安全で安心して大会を楽しんでいただけるよう、行政と一丸となって取り組んでおります。今後も港区議会は、全世界に白熱した魅力あるトライアスロン等の競技を届けるため、区民や行政とともに最大限の支

援・協力をしてまいります。何卒、お台場海浜公園において、当初の予定どおりトライアスロン等の競技を開催されるよう強く要望いたします。
東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会長、都知事 あて

地方税財源の拡充に関する意見書

港区議会は、政府に対し、全ての地方自治体の歳入に影響を及ぼさないよう万全の対応を行うとともに、地方税の根本原則をゆがめる地方法人特別税・地方法人特別譲与税と法人住民税の国税化を直ちに撤廃して地方税として復元し、地方が

担う権限と責任に見合う地方税財源の拡充という本質的な問題に取り組むよう強く要望します。
内閣総理、総務大臣 あて

固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書

- 1.小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置を、平成27年度以後も継続すること。
- 2.小規模非住宅用地に対する固定資産税及び都市計画税を2割減額する減免措置を平成27年度以後も継続すること。

- 3.商業地等における固定資産税及び都市計画税について、負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置を平成27年度以後も継続すること。
- 都知事 あて

「精神障害者保健福祉手帳」及び「自立支援医療受給者証」の期日到来時等の案内を明確にすることを求める要望書

港区議会は、東京都に対し、「精神障害者保健福祉手帳」の取得者及び「自立支援医療費」(精神通院)の受給者が、安心してサービスや必要な医療が受けられるように、今後、期日

到来を明確に知らせるわかりやすい更新手続きの構築に向けて検討されるよう要望します。
都知事 あて

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書

- 1.ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度を創設すること
- 2.身体障害者福祉法上の肝機能障害による身体障害者手帳

の認定基準を緩和し、患者の実態に応じた認定制度にすること
衆・参議院議長、内閣総理、厚生労働大臣 あて

議員提出案件

継続審査とした案件

▼港区高校生等の医療費の助成に関する条例(平成23年10月12日提出)

▼港区高齢者の医療費の助成に関する条例(平成23年10月12日提出)

議案等の審議結果

平成26年第3回定例会 案件名		議自 民 党	議公 明 党	政 進 フ ラ ン	議 共 産 党	一 人 の 声	区 民 会 議	一 歩 の 会	無 所 属 と	議 決 結 果
区長報告 第21号	専決処分について((仮称)港区立西麻布いきいきプラザ等複合施設新築工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第22号	専決処分について((仮称)港区立朝日中学校通学区小中一貫教育校新築工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第23号	専決処分について(港区営住宅シティハイツ芝浦建替工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第24号	専決処分について(夕凧橋架替工事(上部工)請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第25号	専決処分について(損害賠償額の決定)	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案 第59号	港区保健衛生事務手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第60号	港区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案 第61号	港区家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案 第62号	港区特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第63号	港区放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第64号	港区子どものための教育・保育給付の支給認定に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第65号	港区保育の実施に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第66号	港区立幼稚園入園料及び保育料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第67号	平成26年度港区一般会計補正予算(第2号) ●歳入歳出それぞれ5,152,502千円を追加し、総額を145,471,098千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第68号	平成26年度港区介護保険会計補正予算(第1号) ●歳入歳出それぞれ78,463千円を追加し、総額を14,139,267千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第69号	平成25年度港区一般会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	○	○	認定
議案 第70号	平成25年度港区国民健康保険事業会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	○	○	認定
議案 第71号	平成25年度港区後期高齢者医療会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	○	○	認定
議案 第72号	平成25年度港区介護保険会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	○	○	認定
議案 第73号	物品の購入について(福祉総合システム用ソフトウェア)	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第74号	物品の購入について(システム共通基盤用ソフトウェア)	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第75号	物品の購入について(住民記録・国保・年金・税務システム用ソフトウェア)	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第76号	物品の購入について(パーソナルコンピューター等)	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第77号	物品の購入について(港区立白金の丘小学校及び港区立白金の丘中学校什器等)	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第78号	指定管理者の指定について(港区立イタリア公園等)	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案 第79号	指定管理者の指定について(港区立高輪森の公園)	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案 第80号	指定管理者の指定について(港区立港南緑水公園等)	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案 第81号	指定管理者の指定について(港区立麻布十番公共駐車場)	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案 第82号	指定管理者の指定について(港区立商工会館)	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案 第83号	指定管理者の指定について(港区立箱根二コニコ高原学園)	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決

平成26年第3回定例会 案件名		議自 民 党	議公 明 党	政 進 フ ラ ン	議 共 産 党	一 人 の 声	区 民 会 議	一 歩 の 会	無 所 属 と	議 決 結 果
議案 第84号	港区監査委員の選任の同意について(徳重 寛之 氏)	○	○	○	退席	○	○	○	○	同意
請願 第11号	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
請願 第16号	「精神障害者保健福祉手帳」および「自立支援医療受給者証」の期日到来時の事前案内に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
請願 第17号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
請願 第18号	国指定史跡・泉岳寺隣接マンション建設計画に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
請願 第19号	教育費保護者負担額の公私立幼稚園格差解消に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
請願 第20号	「港区環境美化の推進及び喫煙による迷惑の防止に関する条例」に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
発案 第5号	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会のトライアスロン等の競技会場をお台場海浜公園とすることを求める要望書	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発案 第6号	地方税財源の拡充に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発案 第7号	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発案 第8号	「精神障害者保健福祉手帳」及び「自立支援医療受給者証」の期日到来等の案内を明確にすることを求める要望書	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発案 第9号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

皆さんから提出された請願

採択とした請願

- ▼固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願
(要旨) 固定資産税及び都市計画税に係る軽減措置について、平成27年度以後も継続されるよう、東京都に意見書を提出されたい。
- ▼「精神障害者保健福祉手帳」および「自立支援医療受給者証」の期日到来時の事前案内に関する請願
(要旨) 「精神障害者保健福祉手帳」および「自立支援医療受給者証」について、更新期日前に期日案内を送付されたい。
- ▼ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する請願
(要旨) 衆参両議院並びに政府(内閣総理大臣・厚生労働大臣)に対し、ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度を創設すること及び身体障害者福祉法上の肝機能障害による身体障害者手帳の認定基準を緩和し、患者の実態に応じた認定制度にすることを内容とする意見書を提出されたい。
- ▼国指定史跡・泉岳寺隣接マンション建設計画に関する請願
(要旨) 国指定史跡・泉岳寺に隣接するマンションの建設計画を泉岳寺の歴史的価値にそぐうものへ変更するよう求めるとともに、建築事業者側に対し、周辺住民が納得するような十分な説明を引き続き行うよう指導されたい。
- ▼教育費保護者負担額の公私立幼稚園格差解消に関する請願
(要旨) 教育費保護者負担額の公私立幼稚園格差解消のため、補助金のさらなる増額をされたい。
- ▼「港区環境美化の推進及び喫煙による迷惑の防止に関する条例」に関する請願
(要旨) 条例の「灰皿の撤去ありきではない」主旨を区民や関係職員、民間事業者等の企業に広く周知するとともに、区営喫煙場所の早期整備など、喫煙される方々が適切に利用できる喫煙場所の確保等の対応策を実行されたい。また、たばこ税の使途を明らかにされたい。

取下げられた請願

- ▼憲法の解釈変更で集团的自衛権行使容認に反対する請願
- ▼集团的自衛権行使容認に反対する意見書提出を求める請願
- ▼集团的自衛権行使容認に反対する意見書提出の請願

今期新たに提出され継続審査とした請願

- ▼集团的自衛権行使容認の閣議決定撤回等を求める請願
- ▼「集团的自衛権行使容認」の閣議決定撤回を求める請願
- ▼集团的自衛権行使容認を内容とする閣議決定の撤回を求める意見書提出を求める請願
- ▼朝日新聞の慰安婦報道における虚偽の報道について、国会での事実究明を求める意見書の提出を求める請願

紙面の都合上その他の継続審査とした請願は省略しました。

特別委員会の活動記録 ～閉会中の主な報告事項～

交通・環境等対策

- ①「(仮称)虎ノ門2-10計画建設事業」環境影響評価書案について
- ②首都圏空港の機能強化に関する情報提供について

行財政等対策

- ①平成25年度特別区税決算額及び平成26年度特別区民税当初課税状況等について
- ②平成26年度都区財政調整当初算定結果について

まちづくり・子育て等対策

- ①認定こども園の実施について
- ②港区子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」及び「確保策」について

防災・エレベーター等対策

損害賠償請求事件について

東京オリンピック・パラリンピック対策

- ①2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会概要について
- ②トライアスロン競技会場の変更に関する動きについて

議会人事の動き

◎議員の住所変更

うどう 巧
住所 南青山4-8-6-203

◎会派名の変更

9月1日に、『みんなの党』の会派名が『みなと区民会議』へ変更になりました。

◎会派結成

9月22日に新会派が結成されました。
『一歩の会』

所属議員 益満 寛志

◎会派の構成人数

会派所属議員の異動に伴い、各会派の構成人数は次のとおりとなりました。

自民党議員団	11人	一人の声	3人
公明党議員団	6人	みなと区民会議	1人
みなと政策クラブ	6人	一歩の会	1人
共産党議員団	4人	みなと無所属	1人

トライアスロン等競技会場についての要望

9月12日、港区議会議長はじめ議員11名が都庁を訪問し、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会長および東京都知事に対して、当初の予定どおりお台場海浜公園において2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会のトライアスロン等の競技が開催されるよう、強く要望しました。



お見舞い

・8月3日に中華人民共和国雲南省で発生した地震に対し、8月5日区長とともに中華人民共和国大使館へ見舞金をお届けしました。

・8月20日に大雨の影響で広島市内で発生した土砂災害に対し、8月26日区長とともに広島市東京事務所へ見舞金をお届けしました。

不幸にして犠牲となられた方々のご冥福と被災地の一日も早い復興をお祈りします。



左から、井筒宣弘議長、武井雅昭区長、程永華大使



左から、滝川卓男広島市東京事務所長、井筒宣弘議長

◆この「区議会だより」は、新聞(読売・朝日・毎日・日本経済・産経・東京)に折り込んでいます。また、郵便局(赤坂・一ツ木通・麻布・芝・芝公園・新橋・高輪)、公衆浴場、東京メトロ7駅(表参道・乃木坂・赤坂・広尾・神谷町・白金台・六本木一丁目)、J R 2 駅(田町・浜松町)、ゆりかもめ5 駅(竹芝・日の出・芝浦ふ頭・お台場海浜公園・台場)などに置いてあります。

◆新聞を購読していない人のために、区の主な施設の窓口にもおいてあります。

◆戸別配付も行っていますので、ご希望の方はご連絡下さい。

◆「点字区議会だより」「声の区議会だより」も発行していますので、ご利用ください。

【申し込み・問い合わせ先】区議会事務局調査係 電話 03-3578-2921

あとながき

第4回定例会は11月下旬に開会する予定です。

編集委員	副議長 杉本 とよひろ	やなざわ 亜紀
	土屋 準	熊田 ちづ子
	ちほぎ みき子	横尾 俊成